



# どっこいしょ

Dokkoisyo

2017.6.23 (金) 第32号



## 好きなことは続けられる

… 「好き」や「得意」を伸ばすこと …



最近読んだ雑誌の中に次のような記事が掲載されていました。  
**「好きなことは誰だって続けられるんだよ。やりたいことだもの。どんなに大変なことだって辛いとは感じないんだもの」「子どもに我慢することを覚えさせたいのなら、好きなことをやらせなさい。好きなことならどんな困難があっても、誰に言われることなく、勝手に努力して乗り越えます」**

これは、元プロボクサーの輪島功一さんの言葉です。（東大先端研と日本財団による「異才発掘プロジェクトROCKET」を紹介した本『異才、発見!』より）

6月22日（木）の神戸新聞1面には、「**藤井四段、30年ぶり28連勝 最多タイ」**「14歳デビューから無敗」といった見出しが掲載されていました。同じ紙面に藤井四段のお母さんの言葉も掲載されています。

**「好きなことは本当に夢中になります。他のことに注意がいかななくなるくらい」「何かに集中しているときは極力、邪魔しないようにしてきました」**勝敗を気に掛けながらも、落ち着いて目の前の対局に取り組めるように普段は勝ち負けの話はしないことにしているそうです。

また、師匠である杉本七段の「持っているものが素晴らしかったので、意識的に技術指導はしなかった」という言葉も掲載されています。

先のプロボクサー輪島選手といえば、私が中学生の頃に現役で試合をしていた人です。カエルのようにピョンピョン飛び跳ねながらパンチを出し続け、ちょっと変わったおじさんボクサーだったという記憶があります。具志堅選手やガッツ石松選手もいました。（……かなり古い話題です）何だか、みなさん“お笑い系”に進んでしまったようですが、一つのことに集中して、やり遂げた人たちであり、魅力があると思います。

将棋の藤井四段は**14歳の中学3年生**。テレビや新聞でニュースとして取り上げられ、あっという間に“時の人”になってしまいました。ニュースにならない日はほとんどありませんね。

さてさて、期末テストが終了しました。**自分たちの日頃の学習を振り返るチャンスです。苦手なこと、難しいことの中にも少しは好きなこと、得意なことがあるはずです。**テスト後の振り返りと復習が自分の力を少しずつ伸ばしていきます。**今一度、教科書、ノートを開いてみよう。**

## 力を出し切ろう 明石市総体!

これまで、好きなこと、得意なことのひとつとして続けてきた部活動の成果を出すときです。同級生の仲間たち、後輩たちとともに家族の支えをいっぱい受けて練習してきたはずです。3年間の力を存分に発揮しよう。

# 好

コウ、このむ、すく、よい  
 女と、音を表す子（シーコウ）  
 （美しい意）とからなり、  
 美しい女の意味を表す。ひいて、よい・このむの意味に用いる。

### 市総体、始まります。

陸上  
 6月24日（土）25日（日）  
 明石公園陸上競技場

6月29日（木）30日（金）  
 ・野球  
 （明石第1野球場）  
 ・サッカー  
 （海浜公園運動場）  
 ・ソフトボール（野々池中）  
 ・男子ソフトテニス  
 （明石海浜公園テニスコート）  
 ・女子ソフトテニス  
 （明石公園テニスコート）  
 ・男子バスケット（大久保中）  
 ・女子バスケット（衣川中）  
 ・女子バレー（中央体育館）  
 ・柔道（二見中）

7月2日（日）  
 ・水泳（二見中）

※初日の成績によって2日目の試合時間等が決まります。



### 部活動等の記録

【男子バスケット】  
 第15回プログレスカップ  
 （長谷中杯） 第3位

### 2年生のトライやる・ウィーク 1年生のフィールドワーク

…… ご協力ありがとうございました。

■市内外、地域の事業所やボランティアの皆様には様々な場面で助けられました。生徒たちにとっての活動の日々は、その時間の長さに関わらず、人との出会いという観点で大きな財産となり、記憶に残る時間になったと思います。

■生徒の活動の様子や感想等については本校HPや学年便りをご覧ください。

